

姫路

火事や事故の速報、写真・映像提供、身近な話題、生活情報を下記へご連絡ください。

■ 姫路支社 ■
 〒670-0964
 姫路市豊沢町78
 編集部 TEL:079-281-1125
 FAX:079-281-9277
 e-mail:himeji@kobe-np.co.jp
 営業部 TEL:079-281-1124
 業務部 TEL:079-281-1122

■ 神崎支局
 TEL:0790-22-0045
 FAX:0790-22-6659

読者サポートセンター (月~土) 10:00~17:30
 TEL:078-362-7056

1F 文房具 事務用品 日本法令様式
 2F 書道用品 水墨画用品
 3F ちぎり絵用紙 額 録

せい たん どう
 文房四宝 専門店
青A堂

姫路市二階町46(みゆき通り) 年中無休
 電話 079(225)0536代 FAX 079(222)4643

シートの上に寝ころんだり座ったりするだけで、避難所や仮設住宅でのストレス度をチェックできる装置を、兵庫県立大学大学院工学研究科(姫路市書写)が開発した。

県立大大学院
 畑豊研究室

周囲への遠慮から本音を言い出しにくい被災者らの心理的負担をいち早く把握し、見守りやカウンセリングなどの早期対応につなげることが期待できるという。(田中陽一)

被災者の体調管理に活用を

寝ころぶだけ ストレス計測

東北での実用化向け検討

畑豊教授(医療情報システム)の研究室が開発したシートは、縦18センチ、横80センチ。内部にはプラスチックの板に挟まれたゴムチューブがあり、背中に敷くと脈の動きが伝わって空気が押し出される。同研究室は、このかすかな空気圧から心拍を測るプログラムを独自に開発。データはパソコンで解析し、2分程度でストレス度やリラククス度が画面上の円形メーターに表示される。

心電図のような大掛かりな装置が必要ないため避難所などでも使いやすく、シートをクッションに組み込めば座ったまま計測することもできるという。

もとは介護施設のベッドに敷き、シートにかかる圧力に



シートに寝転がるだけで、パソコンにストレス度などが表示される
 =兵庫県立大書写キャンパス

よって入所者の離床などを把握する器具として同研究室が6年前に開発、姫路市内の施設で実用化した。さらに東日本大震災の発生後、技術を応用すればストレスの確認にも活用できると考え、研究に乗り出した。

大学院生の武田隆宏さん(25)を中心に、実際の心電計データを比較実験などを繰り返しながら、プログラムの精度を高めた。研究には官学連携を目的とする姫路市の助成も受けた。畑教授は「被災地の大学とも連携し、仮設住宅などでの実用化に向け検討を進めたい」としている。